

計画改定の枠組みの整理

地域の景観を取り巻く社会状況の変化、計画運用の課題等も踏まえて、景観形成に関わる施策の改善方向について、改定理由や改定内容などを整理する。

現行計画の検証

- 検証①** 現行計画の基本方針による取り組み状況
→一定の成果もあるが、抽象的で成果がわかりにくい、具体化する必要がある
- 検証②** 現行計画の行為制限に関する事項の取り組み状況
→計画策定時に想定されていなかった届出があるため、新たな規定が必要
- 検証③** 現行計画の景観重要建造物及び景観重要樹木の指定の取り組み状況
→これまでに指定がないため、候補の検討が必要

検証結果の反映

見直しの視点

- 視点①** 上位・関連計画の改定策定との整合
- 視点②** 各種会議（景観形成審議会）で現行計画に記載のないものへの対応
- 視点③** 各種会議（議会）で現行計画に記載のないものへの対応
- 視点④** 他自治体の事例から見直しに必要な項目を補足する
- 視点⑤** 景観に関する満足度は、調査対象の質・量から判断困難なため再調査が必要

見直しの視点の反映

- 視点⑤**
- 市民の意向調査（アンケート）案**
 - 実施対象：鳥取市全市民からの抽出
 - 実施方法：調査票の郵送、ウェブアンケート（QRコード・HP からウェブフォームへリンク）
 - 実施期間：2024年12月～
 - 設問：1. 「鳥取市景観計画」全般に関する問い
2. 「景観形成重点区域」に関する問い
3. 今後の施策に関する問い
4. 回答者に関する問い
- 事業者ヒアリング案**
 - 実施対象と方法：建築、造園、宅建、広告、商工分野の団体へヒアリング
 - 設問：1. 景観計画の認識と取り組み状況
2. 今後の施策について
3. 景観に関する届出制度について
4. 協働による取り組み

調査結果の反映

計画の枠組み（案）

目次（案）

- はじめに
 - 1-1. 計画の背景
 - 1-2. 計画改定の目的と視点（現行計画の検証、見直しの視点等を追記）
- 都市の概況
 - 2-1. 都市の概況整理
 - 2-2. 上位・関連計画の整理 【追記】緑の基本計画、環境基本計画、歴史文化基本構想、公共サインガイドライン等
- 景観特性・課題の整理
 - 3-1. 計画要素別の特性・課題の整理 【追記】眺望景観の現状と課題の整理
 - 3-2. 地域類型
 - 3-3. 地域と特性（景域）別の課題の整理
 - 【追加】3-4. 市民の意向調査（アンケート）
 - 【追加】3-5. 景観をとりまく環境の変化と課題の整理
市民意向、太陽光発電、風車、電波塔、新たな広告物、空き家、眺望点、景観軸、桜並木、視点場からの仰角 etc.
- 市域全域における景観形成
 - 4-1. 景観計画の区域
 - 4-2. 良好な景観形成に関する方針
【追加】方針4③公共公益施設景観の中に「公共事業景観形成指針」追記
- 景観形成重点区域における景観形成
 - 【変更】5-1. 景観形成重点区域の選定（選定方針、候補地抽出の理由、区域の追加・変更）
中心市街地（鳥取駅～市役所）、千代川下流域、etc.
(市民アンケートを参考とする)
- 眺望景観形成の方針【追加】（山あて景観形成の方針の検討、ビューポイント、仰角等）
- 行為の制限に関する事項
 - 7-1. 届出を要する行為及び規模要件（規模要件、太陽光発電、風力発電を追加）
 - 7-2. 主な行為制限一覧表
 - 7-3. 市域全域（景観形成重点区域を除く）における行為の制限
 - 7-4. 景観形成重点区域における行為の制限
- 景観重要建造物及び景観重要樹木の指定の方針
 - 8-1. 景観重要建造物の指定の方針 【追記】候補建造物
 - 8-2. 景観重要樹木の指定の方針 【追記】候補樹木
- 屋外広告物の表示及び屋外広告物を掲出する物件の設置に関する行為の制限に関する事項
【追加】デジタルサイネージ、鳥取市発行可変表示式広告物の手引きに関する内容を追記
- その他の良好な景観の形成に関する方針
 - 【追加】10-1. 景観事前協議制度
 - 【追加】10-2. 新たな技術や社会情勢の変化への対応
 - 【追加】10-3. 景観づくりの取り組みに対する支援制度
- 景観形成条例の改正案の要旨
目的・方針、各主体の責務、景観計画、行為の規制等、良好な景観づくりに対する支援等

令和6年度予定

令和7年度予定